

校訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

第三中学校だより



学校教育目標

「気づき・考え・挑戦する」～新時代を生きる力を創造する～ 令和8年7月6日発行

「初夏」

校長 鈴木 冬樹 

今学期も早いもので、7月に入り、1学期のまとめの時期になりました。6月中旬には1学期期末テストを実施し、先々週には学校総合体育大会地区予選がありました。そして、先週は修学旅行が続き、生徒にとっても慌ただしい時期となりました。生徒たちはしっかりと目標や計画を定め、一生懸命に取り組んでいました。終業式まで、登校日数は残り10日となります。終業式まで、集中して頑張りたいと思います。

さて暦の上では、夏至の期間に入りました。1年で一番昼の時間が長くなる頃です。この頃を境に少しずつ日が短くなっていきます。夏の花が咲き始め、本格的な夏を迎えることとなります。この後は、小暑、大暑と続き、厳しい暑さになっていきます。気象庁の区分では、35℃以上を猛暑日と定義して使用していますが、年々暑さが厳しくなり、酷暑という言葉も使われるようになってきました。学校では、熱中症が最も心配される時期でもあります。夏季休業中の部活動は、なるべく涼しい時間帯でおこなってまいります。ご家庭でも「食事・睡眠・休養」を心掛けていただき、夏を乗り切っていただければと存じます。

6月25日から学校総合体育大会朝霞地区予選が実施されました。雨が降りしきり中での競技もありましたが、大きな事故・怪我等もなく無事に終わることができました。保護者の皆様には、たくさんの応援をいただきました。ありがとうございました。生徒たちからは、大会へかける意気込みや思いが伝わるようなプレーが多く見られました。生徒によっては、思い描いた結果にならなかったかもしれませんが、結果が全てではありません。必ず長い人生の糧になり、次に繋がります。これからも前を見続けてほしいと思います。

7月1日から3日まで、3年生が修学旅行に行ってきました。天候はあいにくの空模様でしたが、有意義な3日間となりました。今年の修学旅行の学年スローガンは、『「百日紅」～古都の学び、おきばりやす～』です。「百日紅」は、花が長い間、次々に咲き続けることでも知られています。この花のように、長く心に残る思い出を創ってくれたと思います。また、「おきばりやす」との言葉もあります。京都で使われる方言ですが、「頑張ってください、しっかりやってね」という意味の励ましの言葉です。現地では、しっかりとした態度で修学旅行らしく、学習することができました。2日目の体験学習では、友禅染を体験しました。一人一人が思いを馳せて、良い作品が作れたと思います。3日間で、古の都の佇まいを十分に感じるすることができました。

